

記載例

特定施設の種類	ばい煙、粉じん、汚水 騒音、振動、悪臭
---------	------------------------

特定施設 〔 ~~設置~~ 〕 〔 使用 〕 届出書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

（あて先）宇都宮市長

（設置届）工事の開始の日の30日前までに、
（使用届）特定施設となった日から30日以内に、
届け出てください。

届出者 住所 （法人にあっては、主たる事務所の所在地）
宇都宮市〇〇町〇丁目〇-〇

氏名 （法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
株式会社 〇 〇 〇 〇
代表取締役 〇 〇 〇 〇



社長及び代表者印

特定施設の 〔 ~~設置~~ 〕 〔 使用 〕 について、栃木県生活環境の保全等に関する条例 〔 第7条
第8条
第25条第1項
第26条第1項 〕 の規定

により、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	株式会社 〇〇〇〇 宇都宮工場 （Tel. 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇）		
工場又は事業場の所在地	宇都宮市〇〇町〇丁目〇-〇 （〒〇〇〇-〇〇〇〇）		
業種及び主要製品	〇〇〇〇製造業 〇〇〇〇	従業員数及び工場又は 事業場の敷地面積	〇〇 人 〇〇〇〇 m ²
特定施設の種類	機械プレス		
△ 特定施設の構造	別紙のとおり	△ 特定施設の使用 及び管理の方法	別紙のとおり
△ 公害の防止の方法	別紙のとおり	△ 特定施設の 種類ごとの数	別紙のとおり
※ 受理年月日	年 月 日	※ 整理番号	※ 備考

- 備考
- 1 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り図面、表等を利用すること。
 - 2 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 3 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

【提出先：環境保全課 Tel.632-2420】

一般粉じん発生施設（コークス炉）の構造並びに使用及び管理の方法

大気汚染防止法粉じん発生施設使用届出書を参考にしてください。

工場又は事業所における施設番号			
名称及び型式			
設置年月日		年 月 日	年 月 日
着手予定年月日		年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日		年 月 日	年 月 日
規模	原料の処理能力 (t/日)		
	炉室数		
	炭化時間 (h)		
装炭作業	一般粉じん処理装置の種類・型式		
	集じん機効率 (%)		
	送風機の原動機出力 (kW)		
窯作 出 し業	一般粉じん処理装置の種類・型式		
	集じん機効率 (%)		
	送風機の原動機出力 (kW)		
消火作業	一般粉じんの処理装置の種類・型式		
参考事項			

- 備考 1. 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
2. 参考事項の欄には、ガイド車の走行する炉床の強度、ガイド車の軌条の幅員等について記載すること。
3. 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの処理又は防止のための装置（フードを含む。）の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

一般粉じん発生施設（堆積場）の構造並びに使用及び管理の方法

工場又は事業場における施設番号			
名称及び型式			
設置年月日		年 月 日	年 月 日
着手予定年月日		年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日		年 月 日	年 月 日
規	面 積 (m ²)		
模	堆 積 能 力 (t)		
堆積物の種類、性状及び通常の年間延べ堆積量 (t/年)			
使 用 水 及 び 管 理 の 方 法	堆積場がその中に設置されている建築物の概要		
	散	装置の種類・型式・基数	
		装置の能力 (m ³ /h)	
		散水の方法	
	防じんカバーの設置状況		
	葉 液 散	葉液の種類・名称	
		装置の種類・型式・基数	
		装置の能力 (m ³ /h)	
	布散の方法		
	締 固 め	装置の種類・型式	
方 法			
そ の 他	方 法		

- 備考 1. 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
2. 堆積物の種類、性状及び通常の年間延べ堆積量の欄には比重、粒度、水分値の概数及び通常の年間延べ堆積量について記載すること。
3. 散水の方法、葉液散布の方法、締固めの方法及びその他の方法の欄には、実施の量（たとえば散水の場合は水量□/t）、実施頻度等を記載すること。
4. その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。
5. 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの飛散防止のための装置の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

一般粉じん発生施設（コンベア）の構造並びに使用及び管理の方法

工場又は事業場における施設番号				
名称及び型式				
設置年月日		年 月 日	年 月 日	
着手予定年月日		年 月 日	年 月 日	
使用開始予定年月日		年 月 日	年 月 日	
規 模	ベルト幅 (cm) 又はバケット内容積 (m ³)			
	単基の長さ (m) × 基数			
	ベルト又はバケットの速度 (m/分)			
	運搬能力 (t/h)			
運搬物の種類、性状及び通常の月間運搬量 (t/月)				
使 用 及 び 管 理 の 方 法	コンベアがその中に設置されている建築物の概要			
	集 じん 機	集じん機の種類・型式		
		集じん機効率 (%)		
		送風機の原動機出力 (kW)		
	散 水	装置の種類・型式		
		装置の能力 (m ³ /h)		
		運搬量当り散水量 (l/t)		
	防じんカバーの設置状況			
	その他	方法		

- 備考 1. 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
2. その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。
3. 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの処理又は防止のための装置（フードを含む。）の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

一般粉じん発生施設（破碎機、摩砕機、ふるい）の構造
並びに使用及び管理の方法

工場又は事業場における施設番号			
名称及び型式			
設置年月日		年 月 日	年 月 日
着手予定年月日		年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日		年 月 日	年 月 日
規	原動機の定格出力 (kW)		
模	処理能力 (t/h)		
処理対象物の種類及び通常の月間処理量（通常） (t/月)			
使	破碎機、摩砕機又はふるいがある中に設置されている建築物の概要		
用 及 び	集じん機の種類・型式		
	集じん機の効率 (%)		
	送風機の原動機出力 (kW)		
管 理 の 水	装置の種類・型式		
	装置の能力 (m ³ /h)		
	処理量当たり散水量 (l/t)		
方	防じんカバーの設置状況		
法	その他		

- 備考 1. 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
2. その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。
3. 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの処理又は防止のための装置（フードを含む。）の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

参 考 事 項

記載上の注意 1 届出等に係る工場・事業場の状況等について記載又は添付するものとし、番号は該当するものを○印で囲むこと。
 2 届出書及びその別紙に記載又は添付している事項については、あらためて記載又は添付を必要としない。

届出等担当者 (連絡先)	氏名 ○ ○ ○ ○	所 属 部課名 ○ ○ ○ 課	電話 ○○○-○○○ FAX ○○○-○○○
公害防止管理者	選任 1 要 2 不要	選任要 のとき 職・氏名	試験又は 資格の区分
公害防止責任者	職・氏名		
従業員数	○○○人	主 要 製 品 名 ○○○○	日本標準産業分類の 小分類番号・項目 ○○○○
特定施設メーカー名	○○○○会社		処理施設メーカー名
特定施設が関係する製造工程の概要 <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <pre> graph LR A[材料] --> B[塗装] B --> C[乾燥炉] C --> D[検査] D --> E[出荷] </pre> </div>			
新規立地工場・事業 場事前協議	1 要 2 不要	事前協議 要のとき 協議終了年月日	
特定施設等を 設置する土地	用 途	敷 地 (既存面積 m ²)	
	地 域	面積等 (新規・増加面積 m ² 登記地目)	
特定施設等を 設置する建物	新築 (床面積 m ²)	増改築 (床面積 m ²)	
工場・事業場 当初設置年月日	年 月 日	水質関係特定施設 当初設置年月日	年 月 日
めっき施設の設置等 に係る事前協議	1 要 2 不要	事前協議 要のとき 対象物質 協議終了年月日	
排 水 先 (水質関係に係る届出書に添付のときにのみ記載)	複数の排出口があり、異なる用水路・河川に排出される場合にはその全てについて記載すること 排水水の排出先の用水路名 () ↓ 排水水の排出先の河川名 ()		
公 害 防 止 協 定	締 結 1 有 2 無	締結有 今回の特定施設等の のとき 届出に関する事前協議	1 要 2 不要 事前協議 1 協議済 2 協議予定
周辺における公害 苦情等の問題	現在解決して いない苦情 1 有 2 無	有のときは 1 ばい煙 3 汚水 5 騒音 7 その他 その区分 2 粉じん 4 悪臭 6 振動 ()	

その他、別紙として次の書類を添付する。

- 1 工場・事業場の平面図 (建物、施設等の配置状況を記載し、今回の届出施設を朱塗すること。なお、汚水に関する届出等については、排水水の汚染状態を測定するための採水場所を記載、朱塗すること。)
- 2 工場・事業場の案内図 (工場・事業場に至る経路を記載すること。)
- 3 ばい煙に関する届出書等については煙突立面図 (主要寸法及び測定孔の位置を記載すること。) 及び使用燃料の分析表
- 4 水質に関する届出書で特定有害物質を使用等する施設については、条例施行規則第17条の規定を遵守していることを明示した図面等